



平成24年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年1月31日

上場取引所 東大

上場会社名 フジ住宅株式会社

コード番号 8860 URL <http://www.fuji-jutaku.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 宮脇 宣綱

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 石本 賢一

TEL 072-437-4071

四半期報告書提出予定日 平成24年2月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (個人投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第3四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第3四半期	52,101	25.3	3,722	70.0	3,723	66.4	2,126	80.5
23年3月期第3四半期	41,573	15.7	2,189	14.6	2,237	18.2	1,178	5.4

(注) 包括利益 24年3月期第3四半期 2,161百万円 (68.3%) 23年3月期第3四半期 1,284百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第3四半期	60.16	—
23年3月期第3四半期	36.82	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第3四半期	65,963	19,458	29.4
23年3月期	62,314	18,004	28.8

(参考) 自己資本 24年3月期第3四半期 19,415百万円 23年3月期 17,961百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	7.00	—	11.00	18.00
24年3月期	—	9.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	9.00	18.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	67,000	12.0	4,150	13.8	4,000	8.7	2,320	14.4	65.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期3Q	36,849,912 株	23年3月期	36,849,912 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

24年3月期3Q	1,498,367 株	23年3月期	1,498,187 株
----------	-------------	--------	-------------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期3Q	35,351,626 株	23年3月期3Q	31,998,631 株
----------	--------------	----------	--------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点におきまして、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において当社が入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成されたものであります。実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、四半期決算短信【添付資料】P. 3「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法について)

四半期決算補足説明資料はTDnetで同日開示するとともに、当社ホームページに掲載いたしております。

また、当社は、平成24年3月10日(土)の個人投資家向け会社説明会におきまして、当第3四半期連結累計期間の決算説明を行う予定です。この会社説明会の日時等につきましては、当社ホームページに掲載いたします。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9
4. 補足情報	10
(1) 経営管理上重要な指標	10
(2) 販売及び契約の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、平成23年3月11日の東日本大震災による資材等の供給不足の影響は概ね解消され、復興に向けた動きが進みました。しかしながら、欧州の金融危機の拡大や円高の長期化懸念により、経済の下振れ要因が続き、景気の先行き不透明な状況で推移いたしました。

不動産業界におきましては、景気動向は厳しい状況が続いておりますが、超低金利の住宅ローンの後押しもあって住宅需要は根強く、景気動向の影響を受けにくい低価格帯の物件は引続き堅調に推移しております。

当社グループ（当社及び当社の連結子会社）におきましては、自由設計の戸建住宅の引渡が順調に進んだほか、中古住宅の受注契約が予想以上に伸びたことから、当第3四半期連結累計期間の引渡戸数が期初予想を上回りました。この結果、当第3四半期連結累計期間におきましては、販売契約高・売上高及び経常利益は期初の業績予想並びに前年同期の業績を大きく上回る結果となりました。

なお、前第3四半期連結累計期間及び当第3四半期連結累計期間の実績は以下のとおりであります。

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	増加率
販売契約高（百万円）	43,933	45,534	3.6%
売上高（百万円）	41,573	52,101	25.3%
営業利益（百万円）	2,189	3,722	70.0%
経常利益（百万円）	2,237	3,723	66.4%
四半期純利益（百万円）	1,178	2,126	80.5%

セグメントの業績は、次のとおりであります。

分譲住宅セグメントにおいては、顧客の住宅間取りや設備仕様に対する様々なニーズに対応した自由設計住宅の完成引渡しが順調に推移しました。当セグメントの当第3四半期連結累計期間の受注契約高は17,986百万円（前年同期比27.2%減）となり、前年同期の絶好調時の受注状況が一段落しました。一方、売上高は20,683百万円（前年同期比28.5%増）となり、セグメント利益はリーマン・ショック後に仕入れた利益率の高い物件引渡しを反映して2,425百万円（前年同期比195.7%増）と大幅な増加となりました。

住宅流通セグメントにおいては、フジホームバンク大阪店の仕入・販売エリアの拡大やおうち館和泉店、フジホームバンク西宮店の開店等により、順調に業績を伸長させることができました。以上の結果、当セグメントの売上高は20,136百万円（前年同期比34.0%増）となりましたが、フジホームバンクおうち館泉佐野店及びフジホームバンク西宮店の開店費用並びに営業社員等の採用増による営業費用の増加により、セグメント利益は970百万円（前年同期比0.8%増）となりました。

土地有効活用セグメントにおいては、「フジパレスシニア」（低賃料タイプサービス付き高齢者向け住宅）の受注が、前連結会計年度に引き続き好調に推移し、当セグメントの受注高は7,165百万円（前年同期比68.3%増）と大幅な増加となりました。売上高は5,176百万円（前年同期比6.1%増）となり前年同期に比べ増加しましたが、当セグメントにおいて利益率の比較的低い個人投資家向け一棟売賃貸マンションの売上構成比が高まったことから、当セグメントの利益率が低下し、セグメント利益は648百万円（前年同期比12.5%減）となりました。

賃貸及び管理セグメントにおいては、主として土地有効活用事業にリンクした賃貸物件及び管理物件の取扱い件数が増加したこと、稼働率が前年同期に比べ改善したことにより、当セグメントの売上高は5,813百万円（前年同期比7.4%増）となり、セグメント利益は281百万円（前年同期比19.0%増）となりました。

注文住宅セグメントにおいては、前連結会計年度より当該事業に本格的に参入したことにより、売上高290百万円（前年同期比93.3%増）を計上しましたが、今後の営業展開に向けた営業人員の採用を加速させたことやモデルハウス展示場の開設などの営業費用の増加により、セグメント損失18百万円（前年同期はセグメント利益13百万円）となりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高は52,101百万円（前年同期比25.3%増）となり、営業利益3,722百万円（前年同期比70.0%増）、経常利益3,723百万円（前年同期比66.4%増）、四半期純利益2,126百万円（前年同期比80.5%増）となりました。

※第3四半期連結累計期間における損益の特徴

不動産業界におきましては、一般に、マンション・住宅等の引渡し(売上計上)時期は第4四半期、特に3月に集中する傾向があります。当社グループは、不動産販売事業における戸建住宅を中心とした引渡し時期の平準化に努めており、平成24年3月期におきましては、当第3四半期連結累計期間実績の年間売上予想に対する実績進捗率は77.8%となり、年間売上予想のほぼ4分の3に相当する売上実績を計上いたしました。

なお、通期予想に対する当第3四半期連結累計期間の実績は以下のとおりであります。

	通期予想	当第3四半期 連結累計期間	進捗率
売上高 (百万円)	67,000	52,101	77.8%
営業利益 (百万円)	4,150	3,722	89.7%
経常利益 (百万円)	4,000	3,723	93.1%
当期(四半期)純利益 (百万円)	2,320	2,126	91.7%

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における総資産は65,963百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,649百万円増加しました。

流動資産は58,685百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,576百万円の増加となりました。これは主として、たな卸資産の増加額5,378百万円及び現金及び預金の減少額1,504百万円を反映したものであります。固定資産は7,278百万円となり、前連結会計年度末に比べ73百万円増加しました。これは主として、有形固定資産の増加額72百万円を反映したものであります。

流動負債は17,426百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,471百万円の減少となりました。これは主として、短期借入金の減少額1,022百万円、未払法人税等の減少額636百万円及び前受金の増加額408百万円を反映したものであります。固定負債は29,079百万円となり、前連結会計年度末に比べ3,666百万円の増加となりました。これは主として、長期借入金の増加額4,143百万円及び社債の償還による減少額460百万円を反映したものであります。

純資産は19,458百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,454百万円の増加となりました。これは、配当金の支払による減少額707百万円及び四半期純利益の計上による増加額2,126百万円を反映したものであります。自己資本比率は、前連結会計年度末の28.8%から29.4%と上昇する結果となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における業績は、厳しい経済環境・所得環境が続く中、戸建住宅の引渡しが順調に推移したこと等により、連結売上高及び連結経常利益等における進捗状況は期初予想を上回る業績となりましたが、平成23年5月6日に公表いたしました平成24年3月期の通期連結業績予想は現時点では変更を行っておりません。今後の見通しにつきましては引続き検討を行い、業績予想に関して修正の必要が生じた場合には、速やかに開示する予定であります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,170,264	6,665,973
完成工事未収入金	302,394	152,004
販売用不動産	12,283,571	13,462,144
仕掛販売用不動産	8,190,074	10,154,809
開発用不動産	24,655,397	26,890,068
未成工事支出金	39,918	36,222
貯蔵品	29,002	33,108
繰延税金資産	747,565	496,272
その他	729,709	833,888
貸倒引当金	△38,903	△39,034
流動資産合計	55,108,994	58,685,457
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,513,013	2,573,675
機械装置及び運搬具（純額）	1,424	813
工具、器具及び備品（純額）	90,870	131,005
土地	3,583,484	3,583,484
リース資産（純額）	25,892	20,139
建設仮勘定	29,302	7,487
有形固定資産合計	6,243,987	6,316,605
無形固定資産	9,170	9,688
投資その他の資産		
投資有価証券	431,928	433,132
長期貸付金	127,115	117,453
繰延税金資産	8,101	17,532
その他	396,267	391,420
貸倒引当金	△11,102	△7,352
投資その他の資産合計	952,309	952,186
固定資産合計	7,205,467	7,278,479
資産合計	62,314,462	65,963,937

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成23年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	2,063,357	2,111,604
短期借入金	10,051,150	9,028,500
1年内償還予定の社債	720,000	720,000
リース債務	8,053	8,053
未払法人税等	1,173,030	536,885
前受金	2,678,405	3,087,121
賞与引当金	160,100	58,160
その他	2,043,389	1,875,980
流動負債合計	18,897,487	17,426,306
固定負債		
社債	2,220,000	1,760,000
長期借入金	22,911,450	27,055,400
リース債務	19,133	13,092
再評価に係る繰延税金負債	91,323	79,880
その他	170,950	170,950
固定負債合計	25,412,856	29,079,322
負債合計	44,310,344	46,505,629
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,872,064	4,872,064
資本剰余金	5,451,466	5,451,466
利益剰余金	8,177,515	9,597,094
自己株式	△450,200	△450,268
株主資本合計	18,050,845	19,470,356
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△177,225	△153,989
土地再評価差額金	87,673	99,116
その他の包括利益累計額合計	△89,552	△54,872
新株予約権	42,825	42,825
純資産合計	18,004,118	19,458,308
負債純資産合計	62,314,462	65,963,937

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
売上高	41,573,838	52,101,845
売上原価	34,133,705	42,569,595
売上総利益	7,440,132	9,532,250
販売費及び一般管理費		
販売手数料	571,886	742,272
広告宣伝費	1,007,327	1,054,293
販売促進費	65,601	86,812
給料及び賞与	1,634,845	1,788,250
貸倒引当金繰入額	16,859	13,697
賞与引当金繰入額	32,071	32,913
事業税	33,400	41,600
消費税等	175,529	183,669
減価償却費	71,194	60,521
賃借料	188,183	239,717
その他	1,453,314	1,565,660
販売費及び一般管理費合計	5,250,214	5,809,410
営業利益	2,189,918	3,722,839
営業外収益		
受取利息	2,377	2,040
受取配当金	10,597	11,104
受取手数料	212,187	143,457
違約金収入	26,015	40,377
その他	26,082	41,753
営業外収益合計	277,260	238,733
営業外費用		
支払利息	189,001	215,550
社債発行費	12,876	—
その他	27,628	22,209
営業外費用合計	229,505	237,760
経常利益	2,237,673	3,723,812
特別利益		
貸倒引当金戻入額	14,366	—
特別利益合計	14,366	—
特別損失		
固定資産除却損	5,693	4,505
減損損失	1,917	—
投資有価証券評価損	225,115	21,074
特別損失合計	232,727	25,580
税金等調整前四半期純利益	2,019,312	3,698,232
法人税、住民税及び事業税	933,100	1,328,800
法人税等調整額	△92,056	242,820
法人税等合計	841,043	1,571,620
少数株主損益調整前四半期純利益	1,178,268	2,126,611
少数株主利益	—	—
四半期純利益	1,178,268	2,126,611

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,178,268	2,126,611
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	105,738	23,236
土地再評価差額金	—	11,443
その他の包括利益合計	105,738	34,679
四半期包括利益	1,284,006	2,161,291
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,284,006	2,161,291
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

[セグメント情報]

I 前第3四半期連結累計期間（自平成22年4月1日至平成22年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	分譲住宅	住宅流通	土地有効活用	賃貸及び管理	注文住宅	
売上高						
外部顧客への売上高	16,096,820	15,032,990	4,878,623	5,415,014	150,389	41,573,838
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	16,096,820	15,032,990	4,878,623	5,415,014	150,389	41,573,838
セグメント利益	820,253	962,548	741,063	236,880	13,950	2,774,696

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	2,774,696
セグメント間取引消去	44,000
全社費用（注）	△628,778
四半期連結損益計算書の営業利益	2,189,918

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日至平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント					合計
	分譲住宅	住宅流通	土地有効活用	賃貸及び管理	注文住宅	
売上高						
外部顧客への売上高	20,683,819	20,136,896	5,176,636	5,813,786	290,707	52,101,845
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	20,683,819	20,136,896	5,176,636	5,813,786	290,707	52,101,845
セグメント利益又は損失(△)	2,425,785	970,719	648,254	281,992	△18,818	4,307,934

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	4,307,934
セグメント間取引消去	41,200
全社費用（注）	△626,294
四半期連結損益計算書の営業利益	3,722,839

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

- （5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

- （6）重要な後発事象
該当事項はありません。

4. 補足情報

(1) 経営管理上重要な指標

当社グループは、経営体質の安定化のための不動産の在庫量をコントロールする3つの指標値を目標設定いたしました。当第3四半期連結会計期間末の実績（通期予想）は以下のとおりとなりました。

在庫量の指標	目標倍率	平成23年3月期実績	当第3四半期実績
たな卸不動産/不動産売上高（注）1	1倍以下	0.96倍	0.94倍 ※
有利子負債/たな卸不動産（注）2	0.8倍以下	0.79倍	0.76倍
たな卸不動産/純資産（注）3	2倍以下	2.51倍	2.60倍

※通期業績予想に基づく数値であります。

（注）1. 売上高に対する在庫の量をコントロールする指標：たな卸不動産/不動産売上高

2. 在庫に対する有利子負債の額をコントロールする指標：有利子負債/たな卸不動産

3. 純資産額に対する在庫の金額をコントロールする指標：たな卸不動産/純資産

(2) 販売及び契約の状況

① セグメント別連結売上高

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 （自平成22年4月1日 至平成22年12月31日）		当第3四半期連結累計期間 （自平成23年4月1日 至平成23年12月31日）	
	数量	金額（千円）	数量	金額（千円）
分譲住宅				
自由設計住宅	472戸	16,096,820	599戸	20,683,819
住宅流通				
中古住宅	752戸	11,825,054	1,076戸	16,645,969
建売住宅	122戸	3,157,657	129戸	3,337,250
土地販売等	731㎡	50,278	2,617㎡	153,675
計	874戸 731㎡	15,032,990	1,205戸 2,617㎡	20,136,896
土地有効活用				
賃貸住宅等建築請負	—	3,899,374	—	3,026,271
個人投資家向け一棟売賃貸マンション	—	979,249	—	2,150,364
計	—	4,878,623	—	5,176,636
賃貸及び管理	—	5,415,014	—	5,813,786
注文住宅				
注文住宅建築請負	4戸	91,196	10戸	178,074
リフォーム工事請負	71件	59,193	81件	112,632
計	4戸 71件	150,389	10戸 81件	290,707
合計	1,350戸 731㎡ 71件	41,573,838	1,814戸 2,617㎡ 81件	52,101,845

（注）1. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2. 住宅流通セグメントの「土地販売等」は、土地販売及び仲介手数料収入であります。

② セグメント別販売契約実績

セグメントの名称	前第3四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年12月31日)				当第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)			
	期中契約高		期末契約残高		期中契約高		期末契約残高	
	数量	金額 (千円)	数量	金額 (千円)	数量	金額 (千円)	数量	金額 (千円)
分譲住宅								
自由設計住宅	711戸	24,704,311	694戸	22,846,931	506戸	17,986,129	557戸	18,248,188
住宅流通								
中古住宅	733戸	11,529,172	103戸	1,635,877	1,080戸	16,734,317	130戸	2,058,127
建売住宅	124戸	3,167,886	41戸	1,060,159	120戸	3,100,519	29戸	765,091
土地販売等	731㎡	50,278	—㎡	—	2,489㎡	131,595	311㎡	15,000
計	857戸 731㎡	14,747,337	144戸 —㎡	2,696,036	1,200戸 2,489㎡	19,966,433	159戸 311㎡	2,838,219
土地有効活用								
賃貸住宅等建築請負	28件	3,638,138	—	7,078,194	32件	4,575,403	—	8,716,764
個人投資家向け一棟売賃貸マンション	4棟 4件 1F	618,356	—	647,182	19棟 20件 1F	2,589,931	—	1,639,337
計	4棟 32件 1F	4,256,494	—	7,725,377	19棟 52件 1F	7,165,335	—	10,356,102
注文住宅								
注文住宅建築請負	9戸	173,597	6戸	109,629	17戸	340,114	15戸	302,598
リフォーム工事請負	65件	51,614	2件	1,285	76件	76,195	2件	2,684
計	9戸 65件	225,212	6戸 2件	110,915	17戸 76件	416,310	15戸 2件	305,282
合計	1,577戸 731㎡ 4棟 97件 1F	43,933,356	844戸 —㎡ 2件	33,379,260	1,723戸 2,489㎡ 19棟 128件 1F	45,534,208	731戸 311㎡ 2件	31,747,792

- (注) 1. 期中契約高に記載された金額は、期中契約高と期中解約高を純額表示しております。
 2. 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。
 3. 個人投資家向け一棟売賃貸マンションの「期中契約高」数量欄の「棟」は建物の棟数、「件」は土地の件数、「F」は一棟のうちのフロア単位で販売契約した数量を示しております。

(参考)

通期セグメント別連結売上高予想

区分	通期予想 (自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日)		
	数量	金額 (百万円)	構成比 (%)
分譲住宅			
自由設計住宅	910戸	30,824	46.0
住宅流通			
中古住宅	1,100戸	17,050	25.5
建売住宅等	150戸	3,957	5.9
小計	1,250戸	21,007	31.4
土地有効活用	—	6,916	10.3
賃貸及び管理	—	7,866	11.7
注文住宅	—	387	0.6
合計	2,160戸	67,000	100.0